

食・農・生活 情報

♪ MUSIC ♪

Jポップで過疎対策

農山漁村の衰退に警鐘

地方創生が叫ばれる中、限界集落を無くそうとの思いのこもった曲「過疎」がこのほど音楽CD化されることになった。作者は神奈川県南足柄市・TOMIOファーム代表の古屋富雄さん（62）。同市農業委員会事務局長などを務めた後、花による地域おこしや新規

CD「過疎」を
発表した古屋さん



就農者支援に取り組む。

作詞・作曲とも約40年前だが、農山漁村の衰退が進む現実を前に「警鐘を鳴らさなくては」とレコーディングに踏み切った。ピアノ奏者の雨宮悦子さんが編曲、CMソング「ケンとメリー～愛と風のように」のヒットで知られるデュオグループBUZZの東郷昌和さんが歌唱を担当し、軽快なJポップに仕上がった。過疎対策のキャンペーンソングとしての利用を提案する。

連絡先は☎0465・73・2730。